

2021年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	子どもの健康と安全		教員氏名	八代陽子	
学年	2年		開講学期	前期	
授業形態	演習		単位数	1単位	
必修・選択	保育士必修		実務経験	看護師	10年
テーマ	保健的観点に基づく保育の環境整備や健康・安全管理の実施体制など、より実践的な力を身に付ける				
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する			
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う			
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	集団保育において保育者に求められる子どもの怪我や疾病、感染症等への適切な対応や事故防止、安全管理について習得する。赤ちゃん人形を用いたロールプレイ・グループワークを通して養護技術等の現場に即した実践力を身につける。担当教員がもつ看護師としての実務経験に基づく事例・フィールドワーク課題を題材としたグループディスカッションを通して思考力、判断力を身につける。				
授業の到達目標	1. 保健的観点に基づく保育の環境整備や健康・安全管理の実施体制など、これで得た保健知識を応用できる。 2. 現場で起こり得る具体的な事例を通して実践できる。 3. 発表や、グループワークに参加、討議でき、多様な理解の幅をひろげていくことができる。				
テキスト	鈴木美枝子『これだけはおさえたい！保育者のための「子どもの健康と安全」創成社2020				
参考書	保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領				
ポートフォリオ	授業内で指示したワークをポートフォリオに綴ること				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○
その他： 分散授業(対面授業7:オンライン授業6【ハイブリッド型・オンデマンド型・自己学習型】)				○	
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験	40	筆記試験 40%		
	授業内課題参加度出席態度等	60	授業内提出課題及び授業態度と意欲 60%		
	その他	0	授業内容により、衛生、安全に配慮した服装や、身だしなみを指示する。怠った場合は衛生、安全の観点から授業への出席が認められない場合がある		

授業概要と課題			
第1回	テーマ 内容	◆授業内容と評価方法の確認 ◆感染予防と対策① ・感染の原理原則・病原体	
	授業外学習	55分 (予習)シラバスを読む。テキスト「感染症の対策」対応箇所を読み事前学習をする (復習)配布資料を復習する	55分
第2回	テーマ 内容	◆感染予防と対策② ・予防接種・感染症	
	授業外指示	55分 (予習)保育所における感染症ガイドラインについて事前学習する (復習)提示された課題に取り組む	55分
第3回	テーマ 内容	◆感染予防と対策③ ・事例を題材とした感染予防と対策、職員間・家庭・地域・専門機関との連携、子どもの健康状態の把握と適切な対応	
	授業外指示	55分 (予習)保育所における感染症ガイドラインについて事前学習する (復習)提示された課題に取り組む	55分
第4回	テーマ 内容	◆感染予防と対策④ ・グループディスカッション(感染予防と対策、職員間・家庭・地域・専門機関との連携、子どもの健康状態の把握と適切な対応) ・ロールプレイによる感染予防援助技術	
	授業外指示	55分 (予習)保育所における感染症ガイドラインについて事前学習する (復習)提示された課題に取り組む	55分
第5回	テーマ 内容	◆感染予防と対策⑤ フィールドワーク課題(感染予防と対策、保育と子どもの保健・健康の意義)	
	授業外指示	55分 (予習)提示された課題に取り組む (復習)配布資料・グループディスカッション内容の復習をする	55分
第6回	テーマ 内容	◆子どもの保健的対応①清潔(手・顔の清潔、口腔内の清潔、鼻かみ)	
	授業外指示	55分 (予習)テキスト「保健的対応」対応箇所を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	55分
第7回	テーマ 内容	◆子どもの保健的対応②沐浴 ・赤ちゃん人形を使用したロールプレイによる「沐浴」援助技術 ◆乳児保育の復習・排泄・衣服着脱	
	授業外指示	55分 (予習)テキスト「保健的対応」対応箇所を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	55分
第8回	テーマ 内容	◆保育における健康安全管理の実際① ・衛生管理・事故防止及び安全対策・危機管理・保育における保健活動の計画及び評価	
	授業外指示	55分 (予習)テキスト「健康安全管理」対応箇所を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	55分
第9回	テーマ 内容	◆保育における健康安全管理の実際② ・映像を題材とした災害対策	
	授業外指示	55分 (予習)テキスト「健康安全管理」対応箇所を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	55分

第10回	テーマ 内容	◆保育における健康安全管理の実際③ ・グループワーク(災害対策と安全教育)	
	授業外指示	55分 (予習)映像を題材とした「災害対策」配付資料を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	55分
第11回	テーマ 内容	◆体調不良等に対する適切な対応③ ・応急手当	
	授業外指示	55分 (予習)テキスト「応急手当」対応箇所を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	55分
第12回	テーマ 内容	◆体調不良等に対する適切な対応④ ・救命救急	
	授業外指示	55分 (予習)テキスト「救命救急」対応箇所を読み事前学習をする (復習)提示された課題に取り組む	55分
第13回	テーマ 内容	第13回授業 学びの振り返り	
	授業外指示	(予習)これまでの授業に使用した配付資料・テキストを読み事前学習をする (復習)授業内で使用した課題・配布資料を整理して綴じる	55分

課題に対するフィードバックの方法

提出されたレポート・質問は、次回授業時に口頭やプリントにてフィードバックする

2021年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	子どもの健康と安全		教員氏名	星 早織		
学年	2年		開講学期	前期		
授業形態	演習		単位数	1単位		
必修・選択	保育士必修		実務経験	保育士	12年	
テーマ	保健的観点に基づく保育の環境整備や健康・安全管理の実施体制など、より実践的な力を身に付ける					
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○	
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する				
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う				
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける				○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う				
授業の概要	集団保育において保育者に求められる子どもの怪我や疾病、感染症等への適切な対応や事故防止、安全管理について学ぶ。また、赤ちゃん人形を用いた保育体験やロールプレイ等の演習授業を通して現場に即した実践力を身に着ける。担当教員がもつ保育所保育士としての実務経験に基づく例を示しながら、保育における養護技術や健康安全管理等について演習を中心に授業を展開する。					
授業の到達目標	保育における保健的観点を踏まえた保育環境や援助について理解し論じることができる					
	子どもの体調不良や緊急時の適正な対応方法を学び、実施できる					
	子どもの保健及び安全の管理に関わる組織的取り組みや、保健活動の計画及び評価について理解し応用できる					
テキスト	これだけはおさえたい！保育者のための「子どもの健康と安全」 鈴木美枝子編著 創成社					
参考書	「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定子ども園教育・保育要領」フレーベル館					
ポートフォリオ	なし					
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を対話を通じて授業内で明確にする				○	
	リアクションペーパーを用いて、授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○	
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める					
	ICT(Googleclassroom含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				○	
	その他： 分散授業(対面授業7:オンライン授業6【ハイブリッド型・オンデマンド型・自己学習型】)				○	
成績評価方法	区分	割合(%)	内容			
	定期試験	40	筆記試験 40%			
	授業内課題参加度出席態度等	60	授業内提出課題及び授業態度と意欲 60% (授業内容により、衛生、安全に配慮した服装や、身だしなみを指示する。怠った場合は衛生、安全の観点から授業への出席が認められない場合がある。)			
	その他	0	0			

第1回	テーマ 内容	授業内容と評価方法の確認 子どもの感染症と感染予防①法律、予防接種	
	授業外学習	<予習>シラバスを読む、保育所における感染症ガイドラインについて事前学習を行う <復習>提示された課題に取り組む	55分
第2回	テーマ 内容	子どもの感染症と感染予防②感染症の集団発生と予防、罹患後の対応 麻疹、インフルエンザ	
	授業外指示	<予習>教科書、参考資料を読み、重要事項に下線を引く <復習>Googleclassroomに提示された課題に取り組む	55分
第3回	テーマ 内容	健康及び安全の管理① 保育環境における安全管理、災害への備えと危機管理	
	授業外指示	<予習>実習先などの保育環境や安全管理について調べる <復習>Googleclassroomに提示された課題に取り組む	55分
第4回	テーマ 内容	3歳未満児への対応①清潔、衛生管理、食事 演習:抱っことおんぶ、衣類着脱、おむつ交換、食事 小テスト	
	授業外指示	<予習>乳児保育、子どもの食と栄養の授業で学んだ該当箇所について復習しておく 今までの授業内容を振り返る <復習>配布資料の復習をする	55分
第5回	テーマ 内容	保育における保健的対応①感染症対策 演習:ノロウイルス、手洗い、エプロン・手袋着脱	
	授業外指示	<予習>ノロウイルス感染症対策の対応を実際に行えるように事前学習を行う <復習>授業内容を振り返り、まとめる	55分
第6回	テーマ 内容	保育における保健的対応②清潔 演習:歯みがき、沐浴	
	授業外指示	<予習>教科書、参考資料を読み、重要事項に下線を引き、沐浴演習に備える <復習>提示された課題に取り組む	55分
第7回	テーマ 内容	保育における保健的対応③個別の配慮を必要とする子どもへの対応	
	授業外指示	<予習>教科書、参考資料を読み、重要事項に下線を引く <復習>提示された課題に取り組む	55分
第8回	テーマ 内容	保育における保健的対応④発育発達と健康診断	
	授業外指示	<予習>教科書、参考資料を読み、重要事項に下線を引く <復習>提示された課題に取り組む	55分
第9回	テーマ 内容	保育における保健的対応⑤発育発達と身体測定 身体測定:身体測定	
	授業外指示	<予習>身体測定を実際行えるよう事前学習を行う (復習)授業内容を振り返り、まとめる	55分

第10回	テーマ 内容	保育における保健活動の計画及び評価①保健安全教育・指導計画 保健だより作成	
	授業外指示	<予習>教科書、参考資料を読み、重要事項に下線を引く <復習>保健だよりの作成を行い、Googleclassroomに提出する	55分
第11回	テーマ 内容	子どもの体調不良等に対する適切な対応①応急手当 演習:打撲、骨折、脱臼、包帯法	
	授業外指示	<予習>子どもの保健 I の授業で学んだ該当箇所について事前学習を行う <復習>授業の内容を振り返り、まとめる	55分
第12回	テーマ 内容	子どもの体調不良等に対する適切な対応②救急手当 演習:救急処置、救急蘇生法、気道異物	
	授業外指示	<予習>子どもの保健 I の授業で学んだ該当箇所について事前学習を行う <復習>授業の内容を振り返り、まとめる	55分
第13回	テーマ 内容	本授業でのまとめ	
	授業外指示	本授業で学んだことや学生自身の学びの確認をする	55分

課題に対するフィードバックの方法

- ・授業内容、課題などの質問については授業後、又はオフィスアワーにおいて対応する。
- ・提出された課題について、返却時に口頭やプリントにて取り組みの成果と今後の課題についてフィードバックを行う。